

文教経

商業、観光業などに関する経済施策や、小中学校に関する議案等を審査しています。

注目!

学校施設における改修や統廃合の方向性は

■所管事務調査（上越市学校施設長寿命化計画の策定について）



問／本計画が国の採択を受けた後、施設の改修や統廃合が議論されると思うが、今後の方向性はどうか。
答／実施計画は、今後10年間の各施設の必要な改修工事を把握することから始めていき、各学校の建築時期を見ながら必要な改修をリストアップする。そこに統廃合や児童減少、国庫補助の状況などを勘案し、当初予算の中で示していく流れとなる。

上越市学校施設長寿命化計画

学校施設の総合的かつ計画的な管理により、教育環境の維持・向上やコストの縮減・平準化を図り、適切な維持管理を行いながら、長寿命化を推進します。

■上越市使用料の徴収に関する条例の一部改正について

**テニスコート照明設備
供用廃止の反応は？**

問／大潟町中学校屋外テニスコートの照明設備の供用廃止について、利用者からはどのような反応があったのか。
答／定期的に利用していた2つの団体には令和元年度の夏から伝えてきた。その中で、テニスをする環境を確保するため、大潟町中学校の体育館にテニスコートラインを整備したことや、照明設備の維持管理に年間100万円の経費がかかることなどを説明し、廃止もやむなしとの返事をいただいた。今後も引き続き、必要に応じて話し合いの場を設けていきたい。



大潟町中学校屋外テニスコートの照明設備は、令和3年4月1日に供用廃止

■所管事務調査（産業観光交流部が所管する第三セクター等の経営健全化の推進について）

**第三セクターの
今後の方向性は？**

問／第三セクターを廃止する場合は、事前に説明があるのか。
答／民営化する場合は相手方もあるので慎重に進めていかなければいけないが、時期を捉えて説明していきたいと考えている。

■上越市露店市場管理条例の一部改正について

**観桜会などの移動露店
出店手数料の根拠は？**

問／高田城址公園観桜会や上越まつり、謙信公祭などの移動露店の出店手数料を月額300円以内とした根拠は何か。
答／手数料の内訳は、電気・水道工事費や人件費のほか、電気・水道費等のランニングコストである。平成25年度には、市と出店者の負担が50%ずつであったが、昨年度は市の負担が70%となっており、今回、50%ずつになるようにしたものである。

